

禁煙科学 Vol. 18(01), 2024. 01



今月号の目次

【連載】

禁煙科学 最近のエビデンス (2024年01月 KKE332)

KKE332 「医学生による入院中から退院後2か月までの禁煙カウンセリングは

禁煙率を高め医学生の知識も高める：インドのRCT」

舘野 博喜 1

【連載】

週刊タバコの正体 (2024年01月 No. 771-774)

奥田 恭久 5

禁煙科学 最近のエビデンス 2024/01

さいたま市立病院館野博喜
Email:Hrk06tateno@aol.com

本シリーズでは、最近の禁煙科学に関する医学情報を要約して紹介しています。医学論文や学会発表等から有用と思われたものを、あくまで私的ではありますが選別し、医療専門職以外の方々にも読みやすい形で提供することを目的としています。より詳細な内容につきましては、

目次

KKE332 「医学生による入院中から退院後2か月までの禁煙カウンセリングは
禁煙率を高め医学生の知識も高める：インドのRCT」

KKE332

「医学生による入院中から退院後2か月までの禁煙カウンセリングは 禁煙率を高め医学生の知識も高める：インドのRCT」

Priyanka Satish等、J Gen Intern Med. 2023 Nov;38(14):3162-317. PMID: 37286774

<https://link.springer.com/article/10.1007/s11606-023-08243-y>

- インドは中国に次いで喫煙人口が多く、2016年には9,900万人と推定される。
- 入院は多くの人にとって人生の一大イベントであり、入院中に禁煙カウンセリングを受けて、退院後も月1回以上受けると最も効果が高いとされる。
- 一方、マンパワーや費用の面から中低所得国での実現は難しい。
- またインドの医師は、適切な禁煙カウンセリングの訓練を受けていないとも報告されている。
- インドの医学部教育は5年半あるが、以前はタバコ使用について教科書的指導にとどまり、体験学習はほとんど行われていなかった。
- 2019年に医学教育のガイドラインが変更になり、医学生には「患者と禁煙について適切に、説明し、話し合い、カウンセリングする」ことが求められた。
- しかし実現するためには複数の障壁があり、患者への効果を検証されたカリキュラムもない。
- 今回、入院患者に医学生が禁煙カウンセリングを行い、患者の禁煙率が高まるか、医学生の知識が高まるか、検証した。
- 非盲検並列2群間のRCTを行い、患者を無作為に1:1で割り付けた。
- 2018年12月から2020年11月までインドの3施設で行われた。
- 対象は18-70歳の入院患者で、紙巻やビディの現喫煙者とした。
- 毎日飲酒やドラッグを使用する者、遠方で通院が困難な者は除いた。
- 臨床実習を回る医学部2年生の希望者が参加した。
- 医学生のトレーニングは、WHOの禁煙カウンセラーのためのガイドを参考に、第3著者が行った：3時間の講義、2時間の集団ロールプレイと同級生・監督者からのフィードバック、試用期間での対話型補足セッション、である。
- その後、知識と考え方について15問のテストを受け、4割以上の得点をとった学生だけが患者カウンセリングに進んだ（84人）。
- このテストは6週後と12か月後にも行い知識の変化をみた。

- 患者は、総合診療科、呼吸器科、循環器科の入院患者688人で、介入群の343人が個々の医学生に割り振られた。
- 入院中に1回、学生が対面式のカウンセリングを行った（個室で15-20分）。
- 禁煙補助薬（NRT）の推奨はできたが処方ができず、患者が処方箋を希望したり市販のNRTを購入することはできた。
- 退院後の2か月間に、医学生が3-5回、15分程度の電話カウンセリングを行った。
- 医学生は初回のトレーニングから6週後に、TV電話で監督者（第3著者）と面談し、基本的概念のおさらいと臨床場面の討議が行われた。
- 対照群の患者については、通常のケアを反映するように、禁煙のアドバイスやNRT処方は担当医の裁量に任された。
- 主要評価項目は当初、6か月後の呼気CO<10ppmで確認した7日間禁煙率としたが、Covid-19の蔓延で検査や組み入れも難しくなり、自己申告での判定とした。
- 副次評価項目は、12か月後の医学生の知識の変化とした。
- 検出力85%、有意水準5%、対照群の禁煙率20%、介入群が+10%、脱落率20%と推定し、必要患者数を830人と算出した。
- 主要評価項目はITT解析により、単変量階層ロジスティック回帰を用いて解析し、同様に介入完遂者（電話カウンセリング3回以上施行）のみのPPA解析も行った。
- また年齢、FTND、入院病名、医学生のテスト得点、過去の禁煙経験、によるサブグループ解析を行った。
- 患者の48%は循環器呼吸器疾患で入院していた。
- 平均年齢51.8±11.5歳、男性が99.4%、1日平均喫煙本数8±7.9本、平均FTND 4±2.2、55%の患者は過去に禁煙したことがなく、無煙タバコの使用率は1割未満と少なかった。
- 6か月後の禁煙率は、介入群が54.8%と、対照群の42.0%より有意に高かった（相対リスクRR 1.67、95%CI 1.24-2.26、p<0.001）。
- 介入群では退院後、67.9%が1回以上電話カウンセリングを受け、39.1%が3回以上受けた。
- この介入完遂者の禁煙率は67.9%だった（RR 1.72、1.72-4.46、p<0.001）。
- サブグループ解析で介入群の禁煙率が高かったのは、50歳以上、循環器呼吸器疾患以外での入院（胃腸/肝疾患、感染症、癌など）、過去の禁煙歴なし、の患者だった。
- 禁煙補助薬の使用は両群とも少なかった。
- 医学生の得点は、当初が平均14.8±0.8点（25点満点）、12か月後が18.1±0.8点で有意に上昇した（絶対差 3.3、95%CI 2.3-4.3、p<0.001）。
- 医学生のトレーニングは禁煙介入能力を高める。

<選者コメント>

能登半島地震で被害に遭われた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。遅ればせながら本年もよろしくお願ひ致します。

インドから、医学生に禁煙カウンセリングのトレーニングを行い支援させると、半年後の禁煙率が高まるとする報告です。

医学部2年生の臨床実習で希望者にトレーニングを行い、学生1人あたり4人の入院患者にカウンセリングと、退院後2か月間に3-5回の電話カウンセリングをさせました。

トレーニングは講義やロールプレイからなり、本邦の標準手順書に勝るとも劣らないような内容を学習さ

せています(原著の補遺参照)。さらに監督者からのフィードバックも与えられ、効果的な体験学習になったものと思われます。介入群の禁煙率は対照群の42%よりも12%高い54.8%となり、また学生の禁煙カウンセリングに関する知識も1年後まで経時的に上昇しました。

日本の医学教育においても、禁煙支援の教育を推進する上で、参考になる報告と思われます。

<高橋裕子先生からのコメント>

インドでの、医学生による入院中+退院後の禁煙カウンセリングによる禁煙成果と医学生の知識量の増加を見ています。医学教育の中に禁煙カウンセリングの習得と実技を導入することは重要かつ意義深い取組であり、世界中にこの取組が広がることを希望します。

なお入院患者の禁煙成果に関しては、禁煙補助薬を使用したのはわずかであったにもかかわらず、6か月後の禁煙率は、介入群が54.8%、対照群の42.0%という高さであり、平均FTNDが4±2.2と低いことや55%の患者は過去に禁煙したことがないなど、現在の日本の状況とは異なると思われます。

<その他の最近の報告>

KKE332a 「うつ病喫煙者175人の偽薬対照試験ではバレニクリン投与群は偽薬群より3倍真薬と認識しており禁煙の成功と関連している：米国」

Robert Schnoll等、Nicotine Tob Res. 2023 Nov 2:ntad218. PMID: 37934573

KKE332b 「受動喫煙が増えると遺伝素因による肺腺癌発症リスクが倍化する：台湾女性の症例対照研究」

Batel Blechter等、JAMA Netw Open. 2023 Nov 1;6(11):e2339254. PMID: 37955902

KKE332c 「禁煙者では屋内PM2.5曝露が少なく肺機能が下がりにくいのが現喫煙者では下がる」

Nadia N Hansel等、Am J Respir Crit Care Med. 2023 Nov 15;208(10):1042-1051. PMID: 37523421

KKE332d 「タバコ販売店を薬局だけにすれば供給が減り禁煙支援も受けられるとする案はニュージーランドの恵まれない地域の薬剤師には不人気：質的研究」

Janet Hoek等、Tob Control. 2023 Nov 8:tc-2023-058126. PMID: 37940403

KKE332e 「青少年の電子タバコ使用を防止・中止する介入に関するコクランレビュー」

Courtney Barnes等、Cochrane Database Syst Rev. 2023 Nov 15;11(11):CD015511. PMID: 37965949

KKE332f 「喫煙はB型肝炎の肝癌リスクを20倍、C型肝炎で25倍、B+Cで30倍に高める：メタ解析」

Yahya Shadi等、J Public Health (Oxf). 2023 Nov 2:fdad214. PMID: 37934962

KKE332g 「喫煙は結核の再発を2.1倍高める：メタ解析」

Fatemeh Pournali等、Indian J Tuberc. 2023 Oct;70(4):475-482. PMID: 37968054

KKE332h 「肺年齢を含めた呼吸機能検査をカウンセリングに加えると1年禁煙率を高める：スペイン600人のRCT」

Francisco Martín-Luján等、Eur J Gen Pract. 2023 Dec;29(1):2276764. PMID: 37933978

KKE332i 「うつが強いと禁煙介入による報酬学習が弱まる：300人のRCT」

Jacqueline K Gollan等、Nicotine Tob Res. 2023 Nov 7:ntad2216. PMID: 37943674

KKE332j 「市井における専門的禁煙治療促進介入は禁煙補助薬の処方率を高めた：米国」

Lindsay R Meredith等、J Addict Med. 2023 Nov-Dec;17(6):677-684. PMID: 37934530

KKE332k 「ナノクルクミンはNOやCRPを改善するがニコチン依存は改善しない：イランの小規模RCT」

Peyman Mamsharifi等、Heliyon. 2023 Oct 27;9(11):e21249. PMID: 37954269

KKE332l 「環境タバコ煙と小児の健康に関する最頻引用100文献の解析」

Sneha S Patil等、BMC Public Health. 2023 Nov 9;23(1):2208. PMID: 37946187

- KKE332m 「加熱式タバコを紙巻と比較した論文の65%はタバコ産業発でその大半は害低減を結論付けている：系統的レビュー（日本）」
Harumitsu Suzuki等、Nicotine Tob Res. 2023 Nov 10:ntad205. PMID: 37950902
- KKE332n 「妊娠中の喫煙が胎児の腎形成に与える影響に関する系統的レビュー」
Kelsey Popham等、J Dev Orig Health Dis. 2023 Oct;14(5):559-569. PMID: 37969035
- KKE332o 「喫煙量・禁煙期間と虚血性心疾患・肺癌を含めた死亡率の関連：ノルウェー40代36万人の33年間コホート」
Aage Tverdal等、Tob Control. 2023 Nov 14:tc-2023-057977. PMID: 37963773
- KKE332p 「糖尿や予備群の喫煙者では膀胱リスクが相乗的に増加し禁煙で減る：韓国1千万人9年間コホート」
Joo-Hyun Park等、J Natl Compr Canc Netw. 2023 Nov;21(11):1149-1155. e3. PMID: 37935099
- KKE332q 「親の喫煙は子の喫煙・飲酒・薬物使用を増やし禁煙は減らし9歳時より13歳での曝露がより強く関連する：アイルランドのコホート」
Salome Sunday等、Sci Rep. 2023 Nov 16;13(1):20105. PMID: 37973812
- KKE332r 「1997年以降米国24歳以下の喫煙率は減り続けており2017-18年の未成年電子タバコ使用者の増加とは無関係」
John P Pierce等、Tob Control. 2023 Nov 8:tc-2022-057907. PMID: 37940404
- KKE332s 「日に家族と一緒に食事を摂る回数が多い人ほど喫煙率が低い：韓国の横断調査」
Gun Hee Cho等、BMC Public Health. 2023 Nov 16;23(1):2261. PMID: 37974130
- KKE332t 「電話禁煙相談の会話をもとにスマホ禁煙チャットボット”Quin”を開発した：豪州」
Hollie Bendotti等、Nicotine Tob Res. 2023 Nov 4:ntad217. PMID: 37936253
- KKE332u 「癌患者が禁煙すると3か月で千ドルの医療費削減になる：米国」
George Kyriotakis等、Cancer Prev Res (Phila). 2023 Nov 8. PMID: 37940143
- KKE332v 「店頭でタバコ広告（とくに割引の）を見ると喫煙欲求が高まる：米国280人のネット実験」
Mary Andrews等、Tob Control. 2023 Nov 10:tc-2023-058069. PMID: 37949653
- KKE332w 「禁煙に働く遺伝子が少ないと現喫煙が多く社会的孤立の割合が多い：英国人コホートのメンデル化無作為研究」
Yusuke Matsuyama等、Am J Epidemiol. 2023 Nov 17:kwad229. PMID: 37981720
- KKE332x 「タバコ規制推進派が晒されている嫌がらせに関する質的研究」
Britta K Matthes等、Global Health. 2023 Nov 16;19(1):88. PMID: 37974216
- KKE332y 「非燃焼の加熱式水タバコがハームリダクションを謳い文句に登場している」
Ziyad Ben Taleb等、Tob Control. 2023 Nov 14:tc-2023-058188. PMID: 37963772
- KKE332z 「加熱式タバコを使用する成人にはアレルギー性鼻炎が多い：韓国1.8万人の横断調査」
Young-Gyun Seo等、Tob Induc Dis. 2023 Nov 9:21:146. PMID: 37954489
- KKE332aa 「加熱式タバコの警告表示に9割の使用者が気づいているが使用に懸念を持ったのは3割未満：米国とイスラエルの横断調査」
Zongshuan Duan等、Isr J Health Policy Res. 2023 Nov 13;12(1):33. PMID: 37957696
- KKE332ab 「紙巻や新型タバコ喫煙者の尿中メルカプト酸の比較」
Gerhard Scherer等、Drug Test Anal. 2023 Oct;15(10):1107-1126. PMID: 36164275
- KKE332ac 「リトルシガー煙の肺葉沈着部位の違い：ネズミの実験」
Kaisen Lin等、Part Fibre Toxicol. 2023 Nov 6;20(1):42. PMID: 37932763

【週刊タバコの正体】

Vol.57 第1話～第4話

2024年01月

和歌山工業高校 奥田恭久

Volume 57 Serial number 771 第1話
週刊 タバコの正体

令和6年(2024年)を迎えました。新年の始まりにあたり、気持ちも新たに3学期の学校生活に取り組んで下さい。そして3月には進級および卒業できるよう、しっかりとがんばって下さい。

●2016年の平均寿命と健康寿命

さて、日本の平均寿命は80歳を超え、100歳以上の人が全国に9万人もいるそうです。高校生の君たちには興味のない話だと思いが、皆さんの世代はさらに高齢化が進むかも知れないので、100歳まで生きる人も多くなるかも知れないですね。

そこで上のグラフを見て下さい、介護を必要とせず自分の力で生活できる健康寿命は平均寿命より10年前後短いのです。見方を変えれば、介護してもらう生活が10年ぐらいいつづくわけですね。そして、その期間が寝たきりとなる場合もあり、その大きな原因となる病気が脳血管疾患(脳卒中)なのです。そして、下図のように喫煙者はその脳卒中のリスクが高いのです。つまり、喫煙者は寝たきりとなるリスクが高くなる可能性があるわけですね。

若いうちからタバコを吸い続けると寝たきりになる可能性が高くなる可能性があります。忘れないうで下さい。

産業デザイン科 奥田恭久
Zero Tobacco Project
in WAKO Since 2005

■Vol. 57

(No. 771) 第1話 寝たきり

—健康寿命をのばすためにもやめておくべき...

令和6年(2024年)を迎えました。新年の始まりにあたり、気持ちも新たに3学期の学校生活に取り組んで下さい。そして3月には進級および卒業できるよう、しっかりとがんばって下さい。

さて、日本の平均寿命は80歳を超え、100歳以上の人が全国に9万人もいるそうです。高校生の君たちには興味のない話だと思いが、皆さんの世代はさらに高齢化が進むかも知れないので、100歳まで生きる人も多くなるかも知れないですね。

そこで上のグラフを見て下さい、介護を必要とせず自分の力で生活できる健康寿命は平均寿命より10年前後短いのです。見方を変えれば、介護してもらう生活が10年ぐらいいつづくわけですね。そして、その期間が寝たきりとなる場合もあり、その大きな原因となる病気が脳血管疾患(脳卒中)なのです。そして、下図のように喫煙者はその脳卒中のリスクが高いのです。つまり、喫煙者は寝たきりとなるリスクが高くなる可能性があるわけですね。

若いうちからタバコを吸い続けると寝たきりになる可能性が高くなる事を忘れないうで下さい。

■Vol. 57

(No. 772) 第2話 がんばろう能登半島

—29年前の阪神淡路大震災の1.17も近づいて...

元旦の夕刻、能登半島を最大震度7の強烈な地震が襲いました。同時に津波も発生し、石川県では200名を超える人が亡くなり、まだ連絡のつかない安否不明者もいると公表されています。集計しきれないほど多くの建物が被害にあい2万人以上の方が写真のような避難所生活を送っています。道路が寸断され断水や停電が続く地域も多数あり、水や食料が不足するなか寒気と積雪に見舞われる環境での過酷な避難生活をニュース等で目にするたび胸が締めつけられる思いがします。

和歌山で暮らす私たちは、いつもと変わらぬ平穏な日常を送っている事がどれほど有り難いかを実感します。日本列島は地震が発生しやすい地理条件の上に立地しているため、このような自然災害が全国各地で発生する確率が高く、とりわけ紀伊半島は近いうちに南海地震に見舞われる可能性が高くなってきていると言われていいるので、能登半島の惨状は他人事ではありません。そんな意識を持って被災した人たちの事を想うと、なにか支援・応援したい気持ちになります。現状では私たちには大きな支援はできませんが、被災地を想う気持ちを持って状況を見守り応援したいものです。

「タバコの正体」にはマッチしない内容ですが、毎週発行している紙面を借りてこの大災害を乗り越えるために和工から皆さんとともにエールを送りたいと思います。

Volume 57 Serial number 772 第2話
週刊 タバコの正体



元旦の夕刻、能登半島を最大震度7の強烈な地震が襲いました。同時に津波も発生し、石川県では200名を超える人が亡くなり、まだ連絡のつかない安否不明者もいると公表されています。集計しきれないほど多くの建物が被害にあい2万人以上の方が写真のような避難所生活を送っています。道路が寸断され断水や停電が続く地域も多数あり、水や食料が不足するなか寒気と積雪に見舞われる環境での過酷な避難生活をニュース等で目にするたび胸が締めつけられる思いがします。

和歌山で暮らす私たちは、いつもと変わらぬ平穏な日常を送っている事がどれほど有り難いかを実感します。日本列島は地震が発生しやすい地理条件の上に立地しているため、このような自然災害が全国各地で発生する確率が高く、とりわけ紀伊半島は近いうちに南海地震に見舞われる可能性が高くなってきていると言われていいるので、能登半島の惨状は他人事ではありません。そんな意識を持って被災した人たちの事を想うと、なにか支援・応援したい気持ちになります。現状では私たちには大きな支援はできませんが、被災地を想う気持ちを持って状況を見守り応援したいものです。

「タバコの正体」にはマッチしない内容ですが、毎週発行している紙面を借りてこの大災害を乗り越えるために和工から皆さんとともにエールを送りたいと思います。



産業デザイン科 奥田恭久

Volume 57 Serial number 773 第3話

週刊 **タバコの正体**

たばこのない生活で健康を手に入れよう



ニコチン依存症

タバコを吸うと沉醉作用

ニコチンが切れるとイライラ

たばこを習慣的に吸っている人の割合は、男性で97%、女性で97%。その中には、たばこをやめたいのにやめられないと感じている人もいます。それなのに、ついまた一本吸ってしまうのはなぜなのでしょうか。

理由はただ一つ、「ニコチン依存症」になっているからです。たばこは単なる嗜好品ではなく、今や病気のひとつとして認められ、病院には禁煙外来があり、薬局では禁煙補助剤が取り扱われる時代です。禁煙をサポートする環境がこんなにもあるのですから、これを機にあなたも禁煙生活を始めてみませんか？

※JTB2019年全国たばこ吸煙者年調査より引用
 村田製作所健康事業部 広報部 Project 2005 ほか

たばこを吸うと、ニコチンが数秒で脳に到達し、快感を生じさせるドーパミンを産生させる。

強い快感のためにまたたばこを吸いたいたいという欲求が生まれる。

タバコを吸うとニコチンの作用でドーパミンが過剰に脳に放出されます。いったんこの快感を経験すると常習的に要求する「ニコチン依存症」になってしまいます。するとニコチンに頼る生活、つまり「タバコに頼る生活」を送らなければならなくなるのです。

毎日ニコチン切れのイライラと付きあうなんて、気が重いですよね。今のままずっと「タバコのない生活」を続けましょう。

SMART LIFE PROJECT「健康イベント」ニコチンサイトから
ZeroTobacco
 In WAKO Since 2005

産業デザイン科 奥田 崇久

■Vol. 57

(No. 773) 第3話 タバコのない生活

—タバコを吸い続ける生活より遙かに快適...

タバコを吸うとニコチンの作用でドーパミンが過剰に脳に放出されます。いったんこの快感を経験すると常習的に要求する「ニコチン依存症」になってしまいます。するとニコチンに頼る生活、つまり「タバコに頼る生活」を送らなければならなくなるのです。

毎日ニコチン切れのイライラと付きあうなんて、気が重いですよね。今のままずっと「タバコのない生活」を続けましょう。

■Vol. 57

(No. 774) 第4話 できれば禁煙を

—タバコに対する世間の声を紹介しました...

受動喫煙撲滅機構のサイトに上のような「声」が掲載されていました。タバコの有害性が広く浸透してきた現代社会では多くの施設や場所は禁煙となっているので、こんな話はほとんど耳にしません。過去に似たような場面に遭遇した人もいないのでしょうか。

禁煙場所が増えたものの全国に約3000万人はいると推計される喫煙者たちは、どこかでタバコを吸っているのが受動喫煙もどこかでおきているのです。例えば下のグラフにあるように、ある調査では休日には自宅で20本吸う人は18%もいます。こんなに喫煙すれば同居している家族も少なからずタバコの有害物質を吸い込んでいる事でしょう。

ニコチン依存症になると、毎日どこかでタバコを吸い続けます。そうすると、どこかで誰かを受動喫煙させてしまう可能性があります。皆さんには、この事をしっかり意識しておいて欲しいと思います。

そして、できれば身近な喫煙者に禁煙を勧めてあげてください。

Volume 57 Serial number 774 第4話

週刊 **タバコの正体**

タバコに対するみんなの声です!

(タバコ講演会後の感想文などから)

サッカーのコーチがバスの中でタバコを吸って居る。

小さい頃に、歩きタバコの火が目の近くに当たって火傷したことがある。

お父さんに「たばこをやめてほしい」と頼むなら、逆に「いつも俺がいらないして、おまえらにいいのかわかると言われてきた。」と怒り感された。

数学の先生が、いつも休中からたばこの臭いがして授業中に臭いになってしまふ。

発売の際に「タバコの煙で、健康被害が懸念して販売中止が決定した」と聞きました。逆に「大丈夫でも、その子の健康だ」と聞かれて驚かされた!

受動喫煙撲滅機構のサイトに上のような「声」が掲載されていました。タバコの有害性が広く浸透してきた現代社会では多くの施設や場所は禁煙となっているので、こんな話はほとんど耳にしません。過去に似たような場面に遭遇した人もいないのでしょうか。

禁煙場所が増えたものの全国に約3000万人はいると推計される喫煙者たちは、どこかでタバコを吸っているのが受動喫煙もどこかでおきているのです。例えば下のグラフにあるように、ある調査では休日には自宅で20本吸う人は18%もいます。こんなに喫煙すれば同居している家族も少なからずタバコの有害物質を吸い込んでいる事でしょう。

ニコチン依存症になると、毎日どこかでタバコを吸い続けます。そうすると、どこかで誰かを受動喫煙させてしまう可能性があります。皆さんには、この事をしっかり意識しておいて欲しいと思います。

そして、できれば身近な喫煙者に禁煙を勧めてあげてください。

産業デザイン科 奥田 崇久
ZeroTobacco
 In WAKO Since 2005

本数	割合 (%)
1-5本	10.3
6-10本	12.3
11-15本	5.0
16-20本	25.3
21-25本	1.7
26-30本	14.3
31-35本	1.3
36本以上	18
不明	5.7

毎週火曜日発行



URL: https://www.jascs.jp/truth_of_tobacco/truth_of_tobacco_index.html

※週刊タバコの正体は日本禁煙科学会のHPでご覧下さい。
 ※一話ごとにpdfファイルで閲覧・ダウンロードが可能です。
 ※HPへのアクセスには右のQRコードが利用できます。



日本禁煙科学会HP

URL: <https://www.jascs.jp/>

※日本禁煙科学会ホームページのアドレスです。

※スマホ等でのアクセスは、右のQRコードをご利用下さい。



ふえる笑顔 禁煙ロゴ

筋肉の疾患で体の不自由な浦上秀樹さん（埼玉県在住）が、口に筆を取って書いてくださった書画です。「けんこうなしゃかい ふえるえがお」という文字を使って『禁煙』をかたどっています。

※拡大画像は日本禁煙科学会ホームページでご覧頂けます。

※スマホ等でのアクセスは、右のQRコードをご利用下さい。

URL : https://www.jascs.jp/gif/egao_logo_l.jpg



編集委員会

編集委員長 中山健夫

編集委員 野田隆 東山明子 高橋裕子

日本禁煙科学会

学会誌 禁煙科学 第18巻(01)

2024年(令和6年)1月発行

URL : <https://www.jascs.jp/>

事務局：〒630-8113 奈良県奈良市法蓮町 948-4

めぐみクリニック（未成年者禁煙支援センター）内

E-mail : info@jascs.jp